

研究名： 呼吸器病原体による尿路感染症の臨床像の検討

1．研究の目的

肺炎球菌やインフルエンザ桿菌は、主に肺炎などの呼吸器感染症を引き起こす呼吸器病原体です。一方でかなり稀ではあるものの、尿路感染症を起こすことがあります。呼吸器病原体による尿路感染症は報告が少なく、その特徴や病態はまだわかっていません。本研究では、後方視的に症例を集積することで、その臨床的特徴や病態の解明を目的としています。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2002年5月～2020年12月までに肺炎球菌とインフルエンザ菌による尿路感染症と診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年12月

研究方法：電子診療録から既往歴、手術歴、発症時の年齢、性別、検査結果、画像検査結果を抽出し、比較します。

3．研究に用いる情報の種類

既往歴、手術歴、発症時年齢、性別、血液検査、細菌検査等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染症科/教育研修センター 高橋揚子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7224）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染症科/教育研修センター 高橋揚子（責任者氏名）